

経営比較分析表

北海道 豊浦町

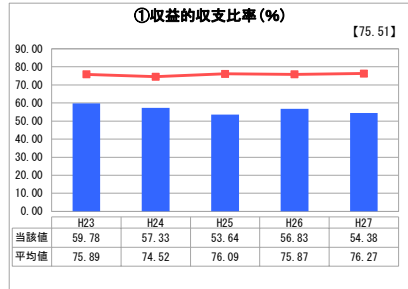
業務名	業種名	事業名	類似団体区分
法非適用	水道事業	簡易水道事業	D3
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金 (円)
-	該当数値なし	97.86	2,670

人口 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
4,262	233.57	18.25
現在給水人口 (人)	給水区域面積 (km ²)	給水人口密度 (人/km ²)
4,119	22.37	184.13

グラフ凡例

- 当該団体値 (当該値)
- 類似団体平均値 (平均値)
- 【】 平成27年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



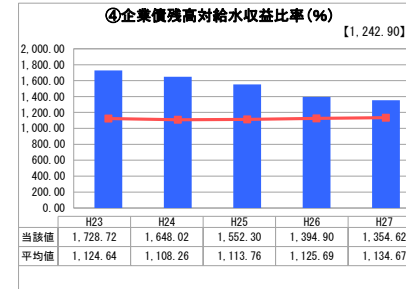
「単年度の収支」



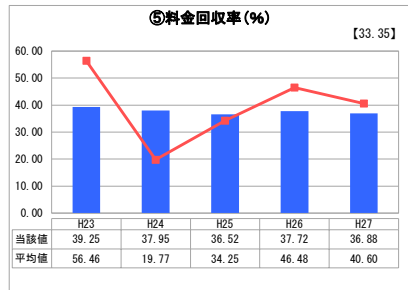
「累積欠損」



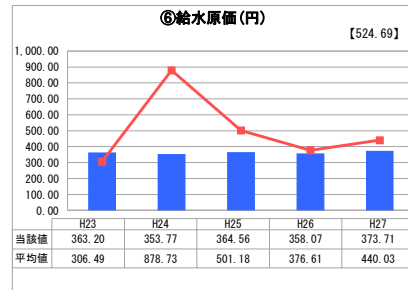
「支払能力」



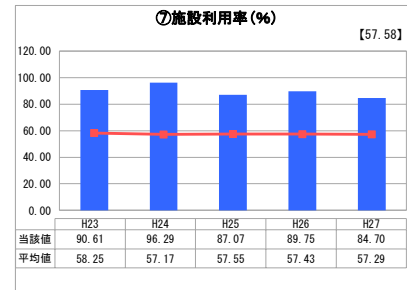
「債務残高」



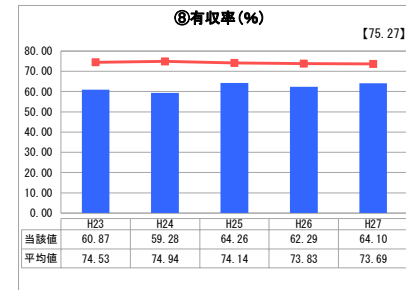
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」



「施設の効率性」



「供給した配水量の効率性」

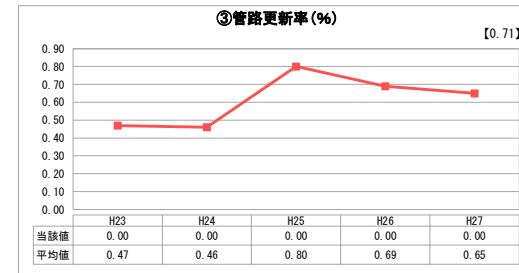
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管路の経年化の状況」



「管路の更新投資の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率はほぼ横ばい傾向で推移しており、依然として繰入金によって収入不足を賄っているため、平成29年度から料金改定を実施予定である。また、施設利用率と有収率もほぼ横ばい傾向で推移しているため、引き続き漏水対策も講じる必要である。

2. 老朽化の状況について

今後、老朽管路等の更新事業を計画しており、事業実施までの間、漏水対策を実施し、効率性の維持を図る。

全体総括

今後、料金改定と管路更新・漏水対策を講じ、経営の効率性の向上を図る。

※ 平成23年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、管路更新率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。